



平成26年2月14日
第156号

〒261-8558 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

「平成26年度高齢者雇用開発コンテスト」募集のお知らせ

厚生労働省との共催により、高齢者が働きやすい職場環境づくりの事例や、働く高齢者とその働き方の事例を募集し、優秀事例について表彰する平成26年度「高齢者雇用開発コンテスト」を実施します。

当コンテストは、高齢者雇用の重要性について、広く社会の理解の促進と、高齢者がいきいきと働くことのできる職場づくりのアイデアの普及を目的とし、応募のあった事例のなかから優秀事例を選定し、10月の「高齢者雇用支援月間」において、表彰を行う予定です。

～高齢者が生涯現役でいきいきと働くことのできる職場づくりの事例を広く募集します～

◆募集期間

平成26年2月14日（金）～6月10日（火） ※当日消印有効

◆応募方法

- ・ 指定の応募様式に記入していただき、写真・図・イラスト等を添付して下さい。
- ・ 応募様式は、各都道府県の高齢・障害者雇用支援センターにて、紙または電子データにより配布します。また、当機構のホームページからも入手できます。
(URL http://www.jeed.or.jp/elderly/activity/festa/h26_koyo_boshu.html) ※2月21日公開予定。
- ・ 応募書類等は返却いたしません。
- ・ 応募先は、各都道府県の当機構高齢・障害者雇用支援センターです。

◆応募資格

1. 原則として、「企業」または「事業所」からの応募とします。
2. 応募時点において、労働関係法令に関し重大な違反がないこと、かつ、その他の法令上または社会通念上、事例の普及および表彰にふさわしくないと判断される問題がない企業等とします。
3. 希望者全員が65歳まで働ける制度を導入し、高齢者がいきいきと働くことのできる創意工夫がなされている次に該当する企業等とします。
 - イ. 65歳を超える従業員1名以上が実際に就業している企業等
 - ロ. 70歳まで働ける場を確保している企業等
4. テーマ8の「生涯現役で働ける職場事例」で受賞の対象となるのは、70歳雇用が実現している企業等となります。

●詳細は、別紙「平成26年度高齢者雇用開発コンテスト募集要項」のとおりです。

◆その他

- ・ 審査結果の発表は、平成26年10月上旬を予定しています。

別紙「平成26年度高齢者雇用開発コンテスト募集要項」

申込み・問合せ：雇用推進・研究部研究開発課
(担当：松浦/佐々木/菅)
TEL：043-297-9527
FAX：043-297-9550

発行：企画部情報公開広報課
TEL：043-213-6203 Mail：info@jeed.or.jp
URL：<http://www.jeed.or.jp>

平成26年度 高年齢者雇用開発コンテスト

～生涯現役社会の実現に向けて～

当コンテストは、高年齢者が長い職業人生の中で培ってきた知識や経験を職場で有効に活かすため、企業等が行った創意工夫の事例及び働く高年齢者とその働き方等の事例を広く募集・収集し優秀事例について表彰を行います。

優秀企業の改善事例と実際に働く高年齢者の働き方を社会に広く周知することにより、雇用環境の整備に係る企業等の具体的な取組の普及・促進を図り、生涯現役社会の実現を目指していきます。

多数のご応募をお待ち申し上げております。

I. 募集テーマ

いくつになっても働きたいと希望する高年齢者が、生涯現役でいきいきと働くことができるよう各企業が行った職場環境の改善等の創意工夫、また、実際に70歳以上の従業員が生涯現役を目指して、いきいきと働いている職場の事例について、以下のテーマで募集します。

テーマ	内容
1. 制度面に関する改善	勤務形態の変更や評価基準の整備などの人事・賃金制度の改善、組織改編等により高年齢者の働きやすさを推進した事例
2. 能力開発に関する改善	中高年期における職業能力開発制度の整備、若年者とのペア就労、技能継承等の仕組みづくり等により、高年齢者の能力開発または企業内の教育訓練体系を構築した事例
3. 作業施設等の改善	施設・設備の新設及び改善、機器・治工具類の整備を行い、身体的負担を軽減するなどし、高年齢者が働きやすい職場環境となった事例
4. 新職場、職務の創出等	新会社の設立、分社化、または新規部門の創設等の新たな職場・職務を創出し、そこでノウハウ等を持った高年齢者を活用するなどした事例
5. ワークシェアリング等	勤務時間・日数のワークシェアリング等による働き方の工夫を行った結果、高年齢者の雇用につながった事例
6. 健康管理・安全衛生、その他	健康管理・安全衛生管理・福利厚生において、高年齢者のモチベーションが向上するような取組みを行った事例、その他上記1～5以外の高年齢者雇用に関する改善
7. 高年齢者と障害者がともに働きやすい職場	上記1～6に関する改善等に取り組んだ結果、年齢や障害に関わらず、高年齢者と障害者を併せて雇用することができ、ともに働きやすい職場となった事例
8. 生涯現役で働ける職場事例	70歳以上までの継続雇用制度を導入済み(就業規則等に明記)で、かつ70歳以上の従業員を1名以上雇用する企業等において、実際に勤務している70歳以上の高年齢者が、生涯現役でいきいきと働いている職場事例、また、そうした職場となった経緯、創意工夫、効果等

II. 応募方法

1. 応募書類等

イ. 指定の応募様式に記入していただき、写真・図・イラスト等を添付してください。

※ 応募する事例は、上記テーマ1～8の全部または一部(テーマ8のみも可)とします。

ロ. 応募様式は、各都道府県の高齢・障害者雇用支援センターにて、紙または電子データにより配布します。また、当機構のホームページからも入手できます。(URL <http://www.jeed.or.jp>)

ハ. 応募書類等は返却いたしません。

2. 応募締切日

平成26年6月10日(火) 当日消印有効

3. 応募先

各都道府県の当機構 高齢・障害者雇用支援センターへ提出してください。

主催 厚生労働省、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

当機構では厚生労働省と連携の上、企業における65歳を超えて70歳までの雇用の取組み事例を普及啓発し、高年齢者雇用を支援することで、生涯現役社会の実現に向けた取組を推進していきます。

Ⅲ. 応募資格等

1. 原則として、「企業」又は「事業所」からの応募とします。
2. 応募時点において、労働関係法令に関し重大な違反がなく、かつ、その他の法令上または社会通念上、事例の普及及び表彰にふさわしくないと判断される問題がない企業等とします。
3. 希望者全員が65歳まで働ける制度を導入(※)し、高年齢者が持つ知識や経験を十分に活かして、いきいきと働くことができる職場環境となる創意工夫がなされている次のいずれにも該当する企業等とします。
(※高年齢者雇用安定法の経過措置として継続雇用制度の対象者の基準を設けている場合は、希望者全員が65歳まで働ける制度には該当しないことから、当コンテストの趣旨に鑑み、対象外とさせていただきます。)
イ. 65歳を超える従業員1名以上が実際に就業していること
ロ. 70歳まで働ける場を確保していること
4. テーマ8について受賞の対象となるのは、70歳以上の継続雇用制度を導入済み（就業規則等に明記）で、かつ70歳以上の従業員を1名以上雇用している企業等とします。

Ⅳ. 賞

【厚生労働大臣表彰】

- 最優秀賞 1編
- 優秀賞 2編
- 特別賞 3編

【独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰】

- 優秀賞 若干編
- 部門別賞 若干編
- 奨励賞 若干編
- 努力賞 若干編

Ⅴ. 審査委員 (平成26年2月現在 予定)

内田 賢	東京学芸大学教育学部 教授
上林 千恵子	法政大学社会学部 教授
神谷 聖志	ものづくり大学 名誉教授／特別客員教授
神代 雅晴	財団法人予防医学協会 理事長
佐藤 博樹	東京大学大学院情報学環 教授
菅野 和夫	独立行政法人労働政策研究・研修機構 理事長
樋口 美雄	慶應義塾大学商学部 教授
内田 俊彦	厚生労働省 職業安定局 高齢・障害者雇用対策部長
小林 利治	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 理事長

Ⅵ. 審査結果発表等

平成26年10月上旬（入賞企業等には直接通知いたします。）

また、入賞企業の取組事例は、厚生労働省及び当機構の啓発活動を通じて広く紹介させていただくほか、当機構発行の月刊誌「エルダー」誌上及びホームページ等に掲載します。

Ⅶ. 著作権等

応募提出書類の内容に係る著作権及び使用権は、厚生労働省及び（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構に帰属することとします。

Ⅷ. 問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 雇用推進・研究部 研究開発課

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3丁目1番3号

TEL : 043-297-9527

E-Mail : tkjyoke@jeed.or.jp

ホームページ http://www.jeed.or.jp/elderly/activity/festa/h26_koyo_boshu.html

各都道府県の高齢・障害者雇用支援センター

平成25年度高齢者雇用開発コンテスト 入賞企業一覧

(※同一賞内五十音順)

賞名	都道府県	企業等名	業種(主たる業種)	
厚生労働大臣表彰				
1	最優秀賞	東京都	大和ライフネクスト 株式会社	総合不動産管理業
			制度面の改善、能力開発支援、生涯現役で働ける職場の創出など総合的に高齢者雇用に取り組むことにより、60歳以上の従業員が6割以上を占める高齢者の能力・経験を活かした職場づくりを推進。	
2	優秀賞	千葉県	株式会社 小島製作所	生産用機械器具製造業 (建設機械部品製造)
			工場内の運搬設備の改善など、従業員の安全確保や作業負荷の軽減など総合的な取り組みにより、高齢者が働きやすい職場環境を実現。	
3	優秀賞	愛媛県	太平紙器 株式会社	紙加工品製造業
			定年の延長やワークシェアリングの導入、高齢者と若年者のペア就労の取組のほか、間伐材などを使ったリサイクル製品の開発で、高齢者や障害者が活躍できる新職務創出を実現。	
4	特別賞 (高齢者と障害者がともに働きやすい職場)	長崎県	株式会社 雲仙きのこ本舗	食料品製造業
			経験豊富な高齢従業員と障害者のペア就労により安全衛生管理に取り組むなど、高齢者と障害者が働きやすい職場を実現。	
5	特別賞 (能力開発)	愛知県	社会福祉法人 順明会	社会福祉・介護事業
			高齢の嘱託職員が担当する利用者の送迎業務において、独自のキャリア段位制度を設けるなど能力向上やモチベーションの維持・向上を図り、高齢者を職場での戦力として活用。	
6	特別賞 (生涯現役で働ける職場)	兵庫県	新有馬開発 株式会社	ゴルフ場経営
			高齢者向けの職務の切り出しなどで地域の高齢者の就労機会をつくりだし、生涯現役で働ける職場作りを推進。	
独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構理事長表彰				
1	優秀賞	大阪府	株式会社 イマジョー	ユニフォーム製造・販売
			マンツーマン方式での技能伝承や、作業施設の改善、65歳以降の短時間勤務の導入により、高齢者が長年培ってきた経験と優れた技術力を活用。	
2	優秀賞	福岡県	内田運輸 株式会社	一般貨物運送事業
			肉体的負担の軽い職務の開発や負担の重い作業の機械化・自動化の推進、作業効率の向上を図るための設備の改善を実施。	
3	優秀賞	長野県	株式会社 協和精工	精密部品・電気機器製造
			60歳以降でも積極性・協調性による評価でモチベーションを向上。社内環境5S委員会やサークル活動、企業内情報の共有化により、高齢者と障害者がともに働きやすい職場を実現。	
4	優秀賞	福岡県	株式会社 ケアリング	福祉介護事業
			定年後も定年前と同一の働き方と処遇により、「能力が発揮できる適材適所」としている。「昔取った柄柄自慢大会」などで高齢者から若年者への指導を実施。	
5	優秀賞	千葉県	株式会社 さんひで	青果物仲卸業
			希望者全員70歳までの再雇用制度を導入。職権等は従前と変わらず責任を持って取り組めるようにしている。また、作業は「チームワーク」で行うことで、どんな業務でも他のメンバーに容易にバトン・タッチできる仕組みである。	
6	優秀賞	大阪府	脇田運輸 株式会社	一般貨物自動車運送事業・貨物運送取扱事業
			65歳の定年後の2年間は後輩への技術伝承期間として67歳までの雇用を確保。それ以降は子会社へ再就職するか、これまでの技能を活かした請負業務に従事することで、70歳雇用を実現。	
7	部門別賞 (高齢者と障害者がともに働きやすい職場)	愛知県	社会福祉法人 愛光園	社会福祉事業
			65歳以上の職員が「生涯現役チェックシート」を作成・自己評価することで、リタイアの時期を従業員とともに確認。施設内のバリアフリー化などの職場環境の改善により、高齢者と障害者がともに働きやすい職場を実現。	
8	部門別賞 (能力開発)	群馬県	有限会社 清水	社会福祉・介護事業
			高齢従業員の仕事能力を活用することで定年を廃止してエイジレス雇用を実現。OJT研修、グループ毎のカンファレンスによる専門知識の向上と技能伝承など、能力開発において優れた取組を実施。	
9	部門別賞 (制度面)	佐賀県	新進運輸 株式会社	運送業
			平成24年4月に定年制を廃止。業務拡大と高齢社員の受け皿として運行補助を行うグループ会社を立ち上げ高齢従業員を就かせるとともに、社内に別店舗をオープンさせる「のれん分け」制度を実現。	
10	部門別賞 (生涯現役で働ける職場)	東京都	中島警備保障 株式会社	交通誘導整備
			従業員の体調管理に配慮した自宅に近い現場の提供、熟練者と新人の組み合わせによる現場でのチーム編成の配慮や、急な休みにも対応できる予備要員の確保などにより、生涯現役で働ける職場を実現。	
11	部門別賞 (高齢者と障害者がともに働きやすい職場)	千葉県	医療法人 南陽会 田村病院	医療業
			能力評価による生涯現役で働ける制度の導入と短時間労働者の定年制の廃止、研修制度の充実と高齢者の特性を活かした多様な就業形態を導入。また、高齢者と障害者のペア就労により業務を効率的に実施。	
12	部門別賞 (新職場創出)	静岡県	株式会社 松下組	総合工事業
			熟練建設機械操作技術者を活用した別会社を設立したほか、建設業のノウハウを活かし地元農業の活性化のため農業生産法人を設立。	

平成26年度高齢者雇用開発コンテストの応募は、以下の都道府県高齢・障害者雇用支援センターまでお願いします。

平成26年2月1日現在

都道府県	郵便番号	所在地	電話番号
北海道	060-0004	札幌市中央区北4条西4-1 札幌国際ビル4階	011-200-6685
青森※	030-0822	青森市中央1-25-9 あおばビル中央6階	017-721-2125
岩手	020-0024	盛岡市菜園1-12-10 日鉄鉱盛岡ビル5階	019-654-2081
宮城	980-0021	仙台市青葉区中央3-2-1 青葉通プラザ13階	022-713-6121
秋田	010-0951	秋田市山王3-1-7 東カンビル3階	018-883-3610
山形	990-0039	山形市香澄町2-2-31 カーニープレイス山形3階	023-674-9567
福島	960-8054	福島市三河北町7-14 福島職業訓練支援センター内	024-526-1510
茨城	310-0803	水戸市城南1-1-6 サザン水戸ビル7階	029-300-1215
栃木	320-0811	宇都宮市大通2-1-5 明治安田生命宇都宮大通りビル2階	028-610-0655
群馬	379-2154	前橋市天川大島町130-1	027-287-1511
埼玉	330-0074	さいたま市浦和区北浦和4-5-5 北浦和大栄ビル5階	048-814-3522
千葉	261-0001	千葉市美浜区幸町1-1-3	043-204-2901
東京	130-0022	墨田区江東橋2-19-12 墨田公共職業安定所5階	03-5638-2284
神奈川	231-0003	横浜市中区北仲通4-40 商工中金横浜ビル5階	045-640-3046
新潟	951-8061	新潟市中央区西堀通6-866 NEXT21ビル12階	025-226-6011
富山	930-0004	富山市桜橋通り1-18 北日本桜橋ビル7階	076-471-7770
石川	920-0856	金沢市昭和町16-1 ヴィサージュ1階	076-255-6001
福井	910-0005	福井市大手2-7-15 明治安田生命福井ビル10階	0776-22-5560
山梨	400-0031	甲府市丸の内2-7-23 鈴与甲府ビル1階	055-236-3163
長野	380-0836	長野市南県町1040-1 日本生命長野県庁前ビル6階	026-269-0366
岐阜	500-8856	岐阜市橋本町2-20 濃飛ビル5階	058-253-2723
静岡	420-0851	静岡市葵区黒金町59-6 大同生命静岡ビル7階	054-205-3307
愛知	450-0002	名古屋市市中村区名駅4-2-28 名古屋第二埼玉ビル4階	052-533-5625
三重	514-0002	津市島崎町327-1	059-213-9255
滋賀	520-0056	大津市末広町1-1 日本生命大津ビル3階	077-526-8841
京都	600-8006	京都市下京区四条通柳馬場西入立売中之町99 四条SETビル5階	075-254-7166
大阪	541-0056	大阪市中央区久太郎町2-4-11 クラブウアネックスビル3階	06-4705-6927
兵庫	650-0023	神戸市中央区栄町通1-2-7 大同生命神戸ビル2階	078-325-1792
奈良	630-8122	奈良市三条本町9-21 JR奈良伝宝ビル6階	0742-30-2245
和歌山	640-8154	和歌山市六番丁24 ニッセイ和歌山ビル6階	073-499-4175
鳥取	680-0835	鳥取市東品治町102 鳥取駅前ビル3階	0857-50-1545
島根	690-0887	松江市殿町111 山陰放送・第一生命共同ビル3階	0852-60-1677
岡山	700-0907	岡山市北区下石井2-1-3 岡山第一生命ビル4階	086-801-5150
広島	730-0013	広島市中区八丁堀16-14 第2広電ビル7階	082-511-2631
山口	753-0074	山口市中央5-7-3 山口センタービル2階	083-995-2050
徳島	770-0823	徳島市出来島本町1-5	088-611-2388
香川	761-8063	高松市花ノ宮町2-4-3 香川職業訓練支援センター内	087-814-3791
愛媛	790-0006	松山市南堀端町5-8 オワセビル4階	089-986-3201
高知	780-0053	高知市駅前町5-5 大同生命高知ビル7階	088-861-2212
福岡	810-0073	福岡市中央区舞鶴2-1-10 ORE福岡赤坂ビル5階	092-718-1310
佐賀	840-0816	佐賀市駅南本町5-1 住友生命佐賀ビル5階	0952-37-9117
長崎	850-0862	長崎市出島町1-14 出島朝日生命青木ビル5階	095-811-3500
熊本	860-0844	熊本市中央区水道町8-6 朝日生命熊本ビル3階	096-311-5660
大分	870-0026	大分市金池町1-1-1 大交セントラルビル3階	097-548-6691
宮崎	880-0805	宮崎市橋通東5-4-8 岩切第2ビル3階	0985-77-5177
鹿児島	892-0844	鹿児島市山之口町1-10 鹿児島中央ビル11階	099-219-2000
沖縄	900-0006	那覇市おもろまち1-3-25 沖縄職業総合庁舎4階	098-941-3301

※青森＝〒030-0822 青森市中央3-20-2 青森職業訓練支援センター内 (3/24(月)から)